

## 令和3年度教育研究活動報告書

氏名	稲川 豊	所属	芸術文化学部美術学科
学位	修士 (MA FINE ART)	職位	准教授
専門分野	絵画／コンテンポラリー・アート		

<b>I 教育活動</b>	
本年度担当科目	
	授業科目
学部	デッサン基礎実習、総合基礎実習、構成実習、油画実習1、油画実習2、油画実習3、古美術研究演習、卒業制作、美術表現入門
大学院	油画研究ⅠB、油画研究ⅡB、絵画総合演習
<b>II 研究活動</b>	
現在の研究テーマ（3つまで）	
（1）アーティスト・キュレーターによる交差的場の力学の創出	
（2）ポスト・インターネット時代の文化的圧縮と更新された崇高(Contemporary Sublime)について	
（3）美術における作為の周辺領域とその可能性について：創造的再定義へのアプローチ	
本年度を含む過去3年間の研究業績 R3・R2・R1	
<p><b>R3</b></p> <p>〈<b>展覧会</b>〉 Painters + Collection, 令和3年6月—令和3年10月、なかた美術館、尾道、概要：絵画、ドローイング、立体作品を使用したインスタレーション作品「Read &amp; Wear」を発表。</p> <p>〈<b>口頭発表／*英語で実施</b>〉 Staffordshire University、ストーク・オン・トレント、イギリス（オンライン）</p> <p>〈<b>口頭発表／*英語で実施</b>〉 Tonbridge Art School、ケント、イギリス（オンライン）</p> <p>〈<b>オンライン・トーク／*英語で実施</b>〉 Say to Day Conversation,（オンライン・トーク）二人のキュレーター- Ying Kwok（シニアキュレーター Tai Kwun,香港）とMelanie Pocock（キュレーター、Ikon Gallery,イギリス）との対話</p> <p>〈<b>執筆／*英語</b>〉 「Yutaka Inagawa on Shooshie Sulaiman」、共著、Collected Writings By Artists on Artists（出版：Cobo Social International Co.ltd.）概要：22人のアーティストが、それぞれ自分以外のアーティストについて自由なスタイルで執筆。尾道で長期に渡り滞在制作を行うマレーシア人アーティスト、Shooshie Sulaimanについての詩的創作を寄稿した</p>	
<p><b>R2</b></p> <p>〈<b>アーティスト・イン・レジデンス</b>〉 Slade アーティスト・イン・レジデンス（滞在制作／リサーチ）、Slade School of Art（UCL）、ロンドン、概要：ロンドンの美術大学Slade School of Art で一ヶ月間のアーティスト・イン・レジデンスに参加した。</p> <p>〈<b>オンライン展覧会</b>〉 Beyond This Point（主催:SKEUKO）、概要：SKEUKOはイギリス人アーティストJames Thorntonが立ち上げた期間限定オンライン・プラットフォームである。「Beyond This Point」はAngel Greenham / 工藤礼次郎／稲川豊の作品をフィーチャーしたオンライン展覧会である。</p> <p>〈<b>オンライン・プロジェクト</b>〉 Say to Day（キュレーターYing Kwok）、概要：学長裁量研究費の助成を受け、デジタルアーキテクチャとして特設ウェブサイト及びインスタグラムを利用した多言語プロジェクトを実施した。</p>	

<p>R1</p> <p><b>〈展覧会〉</b>          オンリー・コネクト・オオサカ、平成31年2月 企画／出品、会場：クリエイティブセンター大阪 (CCO) / 大阪 (おおさか創造千島財団スペース助成／大阪市助成事業) 概要：日本国内外39人のアーティストを招聘し、文化遺産に指定される名村造船所跡地に所在するクリエイティブセンター大阪を会場に企画を実施</p> <p><b>〈アート・プロジェクト〉</b>          Bring Your Own Light (映像上映／アートプロジェクト、キュレーターYing Kwok／建築家Hong Wong 氏と協同実施) 平成31年4月、松翠園大広間、尾道、概要：尾道空き家NPOによって再生された松翠園大広間を会場に、私たちの街のあり方、コミュニティーの場、身体的限界、そして人間の振る舞いの理解に挑戦するためのメディアとして、光の使用を探究した。また、香港と尾道の両都市を結ぶ、アートと建築のクロス・ラーニング・エクステンジ・プログラムとして実施した。</p> <p><b>〈展覧会〉</b>          Another Pair of Eyes (展覧会／香港)、令和元年11月ー令和2年4月、企画／出品、会場：Duddell’s香港、概要：シンガポール／香港／中国から4人の世界的コレクターのコレクションから作品を選出、自身の作品と共に空間に設置する実験的展覧会を香港のDuddell’sにて開催。</p> <p><b>〈アーティスト・トーク〉</b>          会場：1983 (アートスペース)、香港</p>
H30以前の主な研究業績
(1) 〈展覧会〉「Quoz Arts Fest “CTRL+ALT+ACTION”」 Total Arts Gallery / ドバイ、二点
(2) H30 〈展覧会〉 [ I Say Yesterday, You Hear Tomorrow, Visions from Japan ] /Gallerie delle Prigioni /トレヴィーゾ/イタリア、一点
(3) H30 〈展覧会〉 [Motionless-Boundary   Vision of Stillness: Art from Japan, Singapore and Taiwan] 大新美術館／台南／台湾、壁面を使用し、写真や平面・立体作品を複数枚組み合わせたウォール・インスタレーション一点
(4) H30 〈展覧会〉「ペインターズ」なかた美術館/ 尾道、複合的インスタレーション二点
(5) H30 〈展覧会〉「春の庭」なかた美術館/ 尾道、絵画を含む作品六点
(6) H30 <b>〈レクチャー企画〉</b> 「Dessolving Margin」尾道市立大学E棟201教室/ 尾道市立大学 主催：稲川研究室 (美術学科准教授) / 共催：小野研究室 (美術学科准教授) / 協力：国際交流センター インスティテュート・オブ・コンテンポラリーアート シンガポール (通称ICA Singapore)勤務のライターでありキュレーターであるメラニー・ポコック氏を講師に迎え、尾道市立大学構内で行われたレクチャーを主催、当日は司会と通訳を務めた。講義概要：ラサール・カレッジ・オブ・アーツの学芸部門であるインスティテュート・オブ・コンテンポラリーアーツ(ICA) シンガポールによる実験的な展覧会とともに、東南アジアでのエキジビション・メイキングについて学ぶ
(7) H29 〈展覧会〉「Floating Urban Slime/Sublime」企画発案／ディレクション / アートギャラリーミヤウチ / 広島、実験的キュレトリアル実践
(8) H29 〈展覧会〉「dr/op: Beyond Boundaries」, ONLY CONNECT企画・ Artist Alliance SGと共催 / Goodman Arts Centre / シンガポール、複合的インスタレーション一点
(9) H28 〈展覧会〉「The Art of Humanity- IMAGO MUNDI - LUCIANO BENETTON COLLECTION」 / Pratt Institute, The Rubelle and Norman Schafler Gallery / ニューヨーク
(10) H27 〈展覧会〉「The Launch Event of the 4th Award Edition」 / Plantation, Sofitel Dubai Jumeirah Beach / ドバイ
(11) 〈展覧会〉「Dogs in a Room」, ONLY CONNECT企画・主催 / 光明寺會館 / 尾道、実験的キュレトリアル実践
(12) 〈展覧会〉「CHEMCRAFT - For Love of Chemistry : Aesthetic Forms and Their Opposites」 -Curated by Christina Mitrentse Projects / Espacio Gallery / ロンドン
(13) 〈展覧会〉「RELATIONAL EXTRAVAGANZA : ARBITRARY DREAMS」, Curated by Christina Mitrentse Projects / Lacey Contemporary / ロンドン
(14) H26 〈展覧会〉「The Standstill of Painting」 / なかた美術館/ 尾道
(15) 〈展覧会/個展〉「OTAK JEPUN   Yutaka Inagawa」, curated by Shooshie Sulaiman /12.1 / クアラルンプール (カタログ)
(16) H26 〈展覧会/個展〉「Yutaka Inagawa: The Invasion of Cyberspace」 -Curated by Christina Mitrentse / Unit 24 Gallery / ロンドン
(17) H25 〈展覧会/個展〉「Slow Life: Generation in Exchanges」 安芸高田市立八千代の丘美術館 / 安芸高田市 / 広島

(18) 〈展覧会〉「ベネトンコレクション企画 : Imago Mundi」 Fondazione Querini Stampalia / ヴェネツィア / イタリア
(19) 〈展覧会〉「Affordable Art Fair NY」 / ニューヨーク (with Tolman Collection)、二点
(20) H24 〈展覧会〉「おももち-expression」 光明寺会館 / 尾道 / 広島、二点
(21) H21 〈展覧会/個展〉「Sensory Cocktails」 Gallery Zandari / ソウル / 韓国 (カタログ)
(22) 〈展覧会/個展〉「Crazytokyo」 Galerie Suty / Coyo-la-Forêt / フランス
(23) 〈展覧会〉「Da Saek Da Gam IV- My Story」 Gallery Zandari / ソウル / 韓国
(24) 〈展覧会〉「Barock Plastik」 I-MYU Projects / ロンドン / イギリス
(25) 〈展覧会〉「SH contemporary」 / 上海 (with Zandari gallery)
(26) 〈展覧会〉「Slick Art Fair」, パリ (with Galerie suty)
(27) H20 〈展覧会/個展〉「Nonplace overlay」 Bodhi Gallery / ロンドン / イギリス
(28) 〈展覧会〉「Around The Clock: Yutaka Inagawa and Taek Lim」 I-MYU Projects / ロンドン / イギリス
(29) 〈展覧会〉「Cosmopolis: Yutaka Inagawa and Adam King」 Pippy Houldsworth Gallery / ロンドン / イギリス
(30) 〈展覧会〉「Christmas Exhibition」 The Steps Gallery / ロンドン / イギリス
(31) 〈展覧会〉「20」 Dazed and confused gallery / ロンドン / イギリス
(32) 〈展覧会〉「2008 Changwon Asia Art Festival: Post Citizen-Finding our way」 Sungsan Arts Halls / Changwon / 韓国 (カタログ)
(33) 〈展覧会〉「Bluedot Asia 2008」 Seoul Art Center / ソウル / 韓国
(34) 〈展覧会〉「Next Art Fair」 / シカゴ (with Pippy Houldsworth gallery)
(35) 〈展覧会〉「Pulse NY」 / ニューヨーク (with Pippy Houldsworth gallery)
(36) 〈展覧会〉「Art Elysées」 / フランス (with Galerie Suty)
(37) H19 〈展覧会/個展〉「Yutaka Inagawa Solo Exhibition」 New Art Center / ニューヨーク
(38) 〈展覧会〉「The 8th SHINSAIMDANG Art Festival」 Gangueng Museum / 韓国 (カタログ)
(39) 〈展覧会〉「P&P -hybrid」 Gallery Zandai / ソウル / 韓国 (カタログ)
(40) 〈展覧会〉「Trajectories」 The Agency / ロンドン / イギリス
(41) 〈展覧会〉「Tech-Mac-Mayacom」 明日館 / 東京 (カタログ)
(42) H18 〈展覧会〉「Tokyo Mon Amour」 43 South Molton Street Bond Street / ロンドン / イギリス
(43) 〈展覧会〉「Tech-Mac-Mayacom」 明日館 / 東京 (カタログ)
(44) 〈展覧会〉「Synchro-Tron」 Aqffin Gallery / ロンドン / イギリス
(45) 〈展覧会〉「This Far East」 My Life in Art / ロンドン / イギリス
(46) 〈展覧会〉「la saison du blanc」 Galerie Suty / Coyo-la-Forêt / フランス

(47) 〈展覧会〉 「Have a good eye [2]」 New Art Centre/ニューヨーク	
(48) H17 〈展覧会/個展〉 「HYBRID」 Gallery Zandari/ソウル/韓国 (カタログ)	
(49) 〈展覧会/個展〉 「YUTAKA INAGAWA EXHIBITION」 Galerie Suty/Coye-la-Foret/フランス (カタログ)	
(50) 〈展覧会〉 「VISION IN MOTION」 43South Molton Street/ロンドン/イギリス	
(51) 〈展覧会〉 「THE TRIANGLE」 Chelsea College of Art and Design/ロンドン/イギリス	
(52) 〈展覧会〉 「SUMMER EXHIBITION 2005」 Royal Academy of Arts/ロンドン/イギリス	
(53) 〈展覧会〉 「ARTSPEAK」 Candid Art Gallery/ロンドン/イギリス	
(54) 〈展覧会〉 「UK 5」 Galerie Suty/Coye-la-Foret/フランス (カタログ)	
(55) 〈展覧会〉 「GLOAMING」 Candid Art Gallery/ロンドン/イギリス	
(56) 〈展覧会〉 「St' art Strousbourg」 /フランス (with Galerie Suty)	
(57) 〈展覧会〉 「Affordable Art Fair Buttersea」 /ロンドン	
(58) H16 〈展覧会〉 「XHIBIT04」 The Arts Gallery/ロンドン/イギリス	
IV 社会活動	
1. 学外活動 (本年度1年間の活動状況)	
(1) 小林和作奨励賞審査員	
(2) 英国ロンドンのロイヤル・カレッジ・オブ・アートにてアーティスト・トーク及びチュートリアルを実施	
(3) 英国Tonbridge Art Schoolにてアーティスト・トーク及びチュートリアルを実施	
(4) 英国Staffordshire Universityにてアーティスト・トーク及びチュートリアルを実施	
公開講座	回
講演会	4 回
出前授業	回
その他 ( )	回
<p>(公開講座・後援会・出前授業に関するもの、その他特記事項があれば記入)  イギリスの(1)ロイヤル・カレッジ・オブ・アート、(2)Tonbridge Art School, (3) Staffordshire Universityの各大学でトーク及びチュートリアルを実施。また、UCL スレードスクール・オブ・ファインアートにてトークを実施、絵画と彫刻の講評にゲスト講師として参加した。また、香港のDuddell'sにて香港、シンガポールのコレクター三名とトーク、また同会場でキュレーターツアーとして、自身が企画したAnother Pair of Eyesの企画趣旨についてのトークを行った。また、香港のインディペンデントスペース1983にてこれまでの研究、作家活動についてのトークを行った。</p>	